

兵庫県保険医協会 神戸支部 職員接遇研修会のご案内

# 医療スタッフの接遇とクレーム対応

**残席わずか!**

兵庫県保険医協会神戸支部  
支部長 田中 孝明

医療機関では、患者さんが安心して頼ることのできる職員とのコミュニケーションが求められており、接遇の質の向上が、医療への信頼と医院の印象を一層高めることにつながります。神戸支部では、新人スタッフだけでなく、ベテランの方も含めた職員教育の一環として接遇研修会を毎年開催し、好評をいただいています。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で開催を中断していましたが、3年ぶりに開催が決定しました。元・大手前短期大学教授の水原道子先生をお招きし、すぐに実行できる接遇のポイントをはじめ、スタッフへの迷惑行為やクレームの対応法をわかりやすくお話いただきます。ぜひご参加ください。

なお、年2回の研修実施が求められている医療安全管理研修会の一環のため、受講者には受講証を発行させていただきます。

- 日時 6月11日(土) 14:30~16:30
- 会場 協会5階会議室
- 講師 元大手前短期大学 教授 水原 道子 先生
- 参加費 1人 1000円
- 定員 50名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

※新型コロナウイルス感染防止のため、必ず事前申し込みをお願いします。

感染予防対策を行って開催しますが当日はマスクの着用をお願いいたします。

※お問い合わせは、078-393-1807 神戸支部担当：小西・有本まで

神戸支部職員接遇研修会(6月11日)申込書 (FAX: 078-393-1820 までご返信ください)

- 地区[                      区] ●医療機関名[                      ]
- TEL[                      ] ●FAX[                      ]

参加者氏名	職種	経験年数
		年 カ月
		年 カ月
		年 カ月
		年 カ月
		年 カ月



※満席により受付ができない場合は、担当事務局から連絡させていただきます。

※新型コロナウイルス感染症の拡大により中止する場合がありますのでご了承ください。

# 兵庫県保険医協会 神戸支部ニュース

355号  
2022年5月25日付

発行 兵庫県保険医協会神戸支部  
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F  
兵庫県保険医協会 TEL078-393-1801 FAX078-393-1802

支部研究会 感想文

## 口腔ケアで認知症予防へ “夢ある講演”



杉山正隆保団連新聞部長(奥右から2人目)が座長を務め、活発な質疑応答が行われた

神戸支部は4月16日、医科・歯科連携研究会として、「歯周病菌による炎症と認知症研究最前線～医歯連携で認知症予防を実現に～」を開催。九州大学大学院歯学研究院口腔機能分子科学分野・OBT研究センターの武洲(たけひろ)准教授を講師とし、42人(うちオンライン31人)が参加した。当日の司会を務めた川西敏雄・神戸支部幹事の感想を紹介する。

(2面に続く)



(1面の続き)

全国保険医新聞のインタビューで、武先生のことを知り、ぜひ直接お話をうかがいたいと本研究会を企画した。インタビューをされた杉山正隆・保団連新聞部長(福岡歯科保険医協会副会長)に座長をお願いし、当日の質疑応答など見事に進行していただいた。武先生からご講演の冒頭で、介護が必要となる原因の一位は認知症であること、認知症の約7割はアルツハイ

▲ご講演された武洲准教授

マー型認知症(以下:AD)であると紹介があった。医科では講演内容は3点に概要され、①炎症とAD、②歯周病菌のADへの関与のメカニズム、③認知症予防への総合的考察だった。

われわれ歯科医師は、歯周病ないしは口腔病変が全身に悪影響を与えているということを経験的に感じていた。武先生は、歯周病とアルツハイマー病とのかかわりについて、動物実験などによるエビデンスを通して体系的に説明された初めての研究者であろう。

今後、研究を継続しながら、認知症予防対策としての口腔ケアの重要性について、一般の人々への啓発にも努めたいと発言された。

また、杉山先生は、豊富な知識に裏打ちされた運営をもって、研究会を盛り立てていただいた。冒頭の「夢ある講演」は杉山先生のお言葉である。“コロナ禍”、“歯科医業の沈滞”などなど暗い話題が多い中、素晴らしいエポックの到来を感じたと述べられた。

武先生は最後、質疑応答の内容も受け、さらにバージョンアップして、また神戸にきたいと述べられていた。

当日参加された全ての方々にお礼を申し上げて感想文とさせていただきます。

【東灘区・歯科 川西 敏雄】

月間保団連5月号に同封された署名用紙返送を!

現在3万筆超が集まっていますが、さらに署名を積み上げ、市へ提出する予定です。月刊保団連5月号に署名用紙を同封していますので、ぜひご署名の上、返送をお願いします!



神戸支部ニュースへの投稿を募集しています

ご投稿は

TEL078-393-1840 / FAX078-393-1820

e-mail shima-i@doc-net.ne.jp

へお寄せください!



# 垂水社保協 市民学習会 新型コロナウイルス感染症 最前線の取り組みを学ぶ

垂水社保協、学習会のご案内です。

この度、宮武博明支部幹事が会長を務める垂水社保協では、コロナウイルス感染症対応の最前線で治療にあたった医師の取り組みを学ぼうと市民対象の学習会を実施します。神戸支部会員の皆さまもぜひご参加ください。

日時 : 6月12日(日) 14:00~15:30

場所 : 垂水区区民センター(レバンテ) 多目的室

(参加費は無料です)

演題 : 「コロナ禍の神戸掖済会病院奮闘記」

講師 : 馬屋原 拓先生(神戸掖済会病院救急科部長)

主催 垂水区社会保障を良くする協議会  
お問い合わせ 078-705-0071 (事務局垂水民商内)  
080-6128-5109 (事務局長 野口)

